

第129回八大学工学関連研究科長等会議議事録

日時 平成27年4月24日(金)14:00～17:00
場所 KKRホテル東京 11F 孔雀の間
出席者 会員(研究科長等、副研究科長等、運営委員)

議題等

1. 報告事項
 - (1) 第128回八大学工学関連研究科長等会議議事録確認
 - (2) 第7回八大学工学部長会議報告
 - (3) 分科会活動報告
 - (3-1) 達成度調査分科会
 - (3-2) 博士交流フォーラム分科会
 - (3-3) 博士人材に関する具体的施策と提言分科会(メッセージ発信タスクフォース)
 - (4) 日英工学教育シンポジウム報告
2. 協議事項
 - (1) 「我が国の産業競争力強化に工学教育が一層貢献するために(提言)」について
 - (2) 今後の提言活動の進め方について
3. 講演
 - 講演Ⅰ 文部科学省高等教育局講演
 - 講演Ⅱ 文部科学省研究振興局講演
4. 今後の予定について

配布資料一覧

- 資料1 第128回八大学工学関連研究科長等会議議事録(案)
- 資料2 第7回八大学工学部長会議議題表
- 資料3 平成26年度博士交流フォーラム分科会報告
- 資料4 平成26年度博士人材に関する具体的施策と提言分科会報告
(メッセージ発信タスクフォース報告)
- 資料5-1 UK Japan Eng Ed Symposium UCL Sept 14 2014
- 資料5-2 Copy of UK Japan Eng Ed Delegate List London Sept 14
- 資料5-3 Sample UK-Japan Eng Univ League MOU Draft
- 資料5-4 UK-Japan Workshop 2015 1st Announcement
- 資料6 我が国の産業競争力強化に工学教育が一層貢献するために(提言)
ー博士人材の確保とリーダー人材の育成についてー
- 資料7 研究環境全体的に悪化(記事)
- 資料8 講演資料「理工系人材育成戦略について」
- 資料9 講演資料「ナノテクノロジー・材料科学技術分野の最近のトピックスについて」
- 資料10 八大学工学系連合会の会長校・幹事校について

会議要録

開会の辞

掛下会長(大阪大学大学院工学研究科長)から開会の挨拶があった。

幹事校代表者挨拶

今回の会議の幹事校である東京工業大学大学院総合理工学研究科の小田原研究科長から挨拶があった。

議長選出

慣例に従い、幹事校代表者の小田原大学院総合理工学研究科長を議長に選出した。

日程説明及び配付資料確認

石原事務局長から、会議の日程についての説明及び配布資料の確認があった。

議事

1. 自己紹介

出席者の全員から自己紹介があった。

2. 報告事項

(1) 第128回八大学工学関連研究科長等会議議事録(案)、第7回八大学工学部長会議議題表(資料1、2)

掛下会長から、資料1による前回議事録の確認、資料2による午前中の工学部長会議報告があった。

(2) 達成度調査分科会報告

掛下会長から、分科会の活動状況の説明、及び工学部長会議から運営委員会に達成度調査の今後のあり方について基本的な検討を加える旨の諮問を出すこととなったことの報告があった。

(3) 博士学生交流フォーラム分科会報告(資料3)

事務局より資料3を用いて前年度の博士交流フォーラム実施報告、運営委員会からの今後の進め方に関する答申書、これを受けた工学部長会議の今年度の進め方の方針について説明された。今年度は改善や工夫を加えながら博士交流フォーラムを実施し、並行して来年度以降の進め方について運営委員会等で検討することとした。

(4) 日英工学教育シンポジウム報告について(資料5-1～5-4)

岸本東京工業大学大学院理工学研究科長から、資料5-1～5-4を用いて、昨年9月に英国で開催された第2回日英工学教育シンポジウムの実施報告、英国が作成した今後の交流に関する協定のドラフトへの意見照会、及び今年秋にオックスフォード大学で開催を予定している日英シンポジウムの案内があった。

3. 協議事項

(1) 博士人材に関する具体的施策と提言分科会(メッセージ発信タスクフォース)報告(資料4)、及び「我が国の産業競争力強化に工学教育が一層貢献するために(提言)」(資料5)

掛下会長より資料4により昨年度からのメッセージ発信・提言に関する一連の活動の報告があり、続いて石原事務局長より資料5とプロジェクトを用いて提言の説明があった。質疑応答の後、小田原議長より、「八大学がまとまって行う提言として時機も得ており、本日の議論を反映させて産業界との対話、プレス発表へと進めていく。」と総括された。

(2) 今後の提言活動の進め方について(資料7)

資料7の新聞記事を参考に今年度の提言テーマについて意見交換を行った。提案のあった「基礎研究の強化について」を候補テーマとして運営委員会に新たに設置する「提言(メッセージ発信)分科会」において提言作りの検討を進めることとなった。

4. 講演

- (1) 文部科学省高等教育局専門教育課の北山浩士課長から、「理工系人材育成戦略について」と題して講演があった。(資料8 参照)
- (2) 文部科学省研究振興局の長野裕子参事官から、「ナノテクノロジー・材料科学技術分野の最近のトピックスについて」と題して講演があった。(資料9 参照)

5. その他

- (1) 今後の予定について (資料10)
資料10により今後の幹事校、会長校を確認し、次回以降の予定が紹介された。
 - ・ 次回の幹事校の滝澤東北大学大学院工学研究科長より、今年秋の常設会議は9月18日(金)にホテルメロポリタン仙台で開催するとのアナウンスがあった。
 - ・ 次々回幹事校の光石東京大学大学院工学系研究科長より、来春の常設会議は平成28年4月22日(金)にKKRホテル東京で開催予定とのアナウンスがあった。
- (2) 先程の定時社員総会にて、掛下大阪大学工学研究科長が会長を退任し、伊藤京都大学大学院工学研究科長が新会長に就任したことが紹介された。
 - ・ 掛下研究科長より会長退任の挨拶があり、全員の拍手で謝意が示された。
 - ・ 伊藤研究科長より会長就任の挨拶があり、拍手で連合会の牽引役をお願いした。
- (3) 以上をもって会議を終了し、小田原議長が閉会を宣言した。

以上